



コンポジット 1 DAY セミナー

研究交流クラブ 第247回定例会

開催日時 2026年 7月24日 (金)

10:30~17:00

会 場 科学技術交流財団 研究交流センター

(名古屋市中村区名駅4-4-38 ウィンクあいち15階)

開催方法 ハイブリッド開催 (リアル開催 + ZOOM開催)



対 象

1. CFRPに関心があり、知見を得たい方
2. 最先端の材料開発・評価に興味のある方
3. 産・学・行政の技術者との人脈を形成したい方
4. 科学技術交流財団のイベントに興味がある方

申込期間

2026年6月11日 (木) ~ 7月10日 (金)
(研究交流クラブ会員、愛知工研協会会員については
5月28日 (木) より先行予約開始)

申込方法

WEBからお申し込みください
下記のサイトにアクセスし、必要項目を記入してください。

<https://smoothcontact.jp/front/output/49p81xfptjifyfsd7g3qrd8tou6u32lw>

また、右記QRコードからもアクセスできます。

(QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です)

定 員

会場：20名

オンライン (ZOOM)：100名

参加費

聴講：無料 (会場、オンラインとも)

資料：研究交流クラブ会員、愛知工研協会会員 限定配布



リサイクル炭素繊維から最新の研究・用途、分析まで、
CFRPの現在位置と未来を知る

- Program -

10:30~10:35

開 会



10:35~11:45

講演1

「脱炭素・資源循環社会に資するリサイクル炭素繊維の現状と課題」

東レ株式会社 ACM技術部 産業・スポーツ技術グループリーダー
山口 晃司 氏

11:45~13:00

昼 休 憩



13:00~14:10

講演2

「繊維強化プラスチックにおける研究の最新動向」

日本大学 理工学部 機械工学科 教授
上田 政人 氏

5分 休 憩



14:15~15:25

講演3

「リガクX線CTによる複合材料向け最新アプリケーション」

株式会社リガク プロダクト本部 X線イメージング XI営業課
佐藤 純一 氏

5分 休 憩



15:30~16:40

講演4

『愛知の企業様とJAXA航空技術部門との複合材関連研究のご紹介』

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
航空技術部門航空環境適合イノベーションハブ 主任研究開発員
星 光 氏

16:40~17:00

名刺交換会

17:00

閉 会

注意事項

参加票は締切後1週間以内にメールにてお送りしますので、当日お持ちください。参加申込者多数の場合は抽選となります。(※会員の方優遇)
抽選結果は申し込み締め切り後、1週間以内に、申込された方へメールでお知らせします。

近年、CFRPをはじめとする繊維強化複合材料は、航空宇宙、モビリティ、エネルギー、スポーツ・産業用途など幅広い分野で不可欠な基盤技術となっています。一方で、脱炭素・資源循環への対応、品質保証や非破壊評価、次世代機体・製品に向けた設計・プロセス技術の高度化など、多くの新たな課題にも直面しています。

本セミナー「コンポジット1 DAY」では、炭素繊維リサイクル、繊維強化プラスチック研究の最新動向、X線CTによる非破壊観察技術、JAXAが推進する先進複合材料・プロセス技術と将来航空機構想といったテーマについて、第一線で活躍する産学の専門家を講師に迎え、最新の知見と実例を共有します。

材料開発・製造・評価・設計に携わる技術者・研究者の皆様にとって、複合材料技術の現状を体系的に理解し、今後の研究・事業展開のヒントを得る一日となる内容です。

また当日は、産学行政の多様な分野から参加される技術者との人的ネットワーク形成、情報交換の場としてもご活用いただけます。

一 講演要旨 一

講演1 10:35~11:45

『脱炭素・資源循環社会に資するリサイクル炭素繊維の現状と課題』

東レ株式会社 ACM技術部

産業・スポーツ技術グループリーダー

山口 晃司 氏

欧州では廃棄自動車に関する欧州での法律であるELV (End Life of Vehicle) 指令により、健康影響やリサイクル性に乏しい材料についての使用制限が進められています。脱炭素・資源循環社会における、炭素繊維複合材料の適用拡大には、リサイクル炭素繊維 (rCF) の活用が注目されます。本講演では、活用されつつあるrCFについて、カーボンニュートラル (CN) とサーキュラーエコノミー (CE) の観点から、その現状と課題について展望します。

講演3 14:15~15:25

『リガクX線CTによる複合材料向け最新アプリケーション』

株式会社リガク プロダクト本部

X線イメージング XI営業課

佐藤 純一 氏

株式会社リガクでは高分子材料の高分解能・高コントラスト撮影が可能なX線CT「高分解能3D X線顕微鏡nano3DX」に新検出器を搭載した機器を昨年発表しました。最新のnano3DXは最小画素0.188 μ m、従来比約2倍の撮影視野、低ノイズ高コントラストでのX線CT撮影が可能です。本セミナーでは、炭素繊維複合材料などの試料内部に発生する剥離やボイド等の非破壊観察事例や解析事例について紹介します。

講演2 13:00~14:10

『繊維強化プラスチックにおける研究の最新動向』

日本大学 理工学部 機械工学科 教授

上田 政人 氏

繊維強化プラスチック (FRP) 特に炭素繊維強化プラスチック (CFRP) に関して、構造設計と軽量化技術、破壊メカニズム、CFRPの3Dプリンティング技術など、進化しつつあるこの分野の先進的な研究動向について、複合材料に関する国際会議での内容も交えて紹介します。

講演4 15:30~16:40

『愛知の企業様とJAXA航空技術部門との複合材関連研究のご紹介』

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

航空技術部門航空環境適合イノベーションハブ

主任研究開発員

星光 氏

愛知の企業様とJAXA航空技術部門との複合材関連研究事例を2件ご紹介致します。1件目は、航空機複合材構造の修理作業に於ける損傷部の自動除去技術の開発事例について、得られた成果と課題についてご紹介致します。2件目は、将来の航空機構造の軽量化検討として、生物模倣技術を構造設計に活用する取り組みに関して、試行した内容をご紹介致します。

お問合せ先

主催：公益財団法人科学技術交流財団

共催：公益財団法人日比科学技術振興財団

協力：愛知工研協会

研究交流クラブ (担当：戸館・朝野)

メール：club@astf.or.jp 電話：0561-76-8326